



東陽の旋風^{かぜ} ～自律貢献～

令和6年1月26日（金）No.36発行
文責：松本 卓也

私たち一人一人ができること ～ご協力、ありがとうございました～

令和6年能登半島地震による被災者及びご家族の皆様に対して、心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心からお祈りいたします。

本校生徒会では、先週16日（火）から18日（木）までの3日間、「私たち一人一人ができること」として、各ご家庭に義援金へのご協力を呼びかけました。お寄せいただいた義援金は64,271円となり、24日（水）、「日赤令和6年能登半島地震災害義援金」口座に振り込みました。多くのご家庭から温かいお気持ちが届きましたことに、心から感謝申し上げます。

被災者の方々に、勇気や元気をお伝えすることができるよう、これからも、「思うこと、寄り添うこと」「できることをやっていくこと」「一生懸命取り組むこと」を子どもたちと共に実践していきたいと考えております。今後とも、本校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

生徒・保護者の皆様へ

東陽中生徒会

令和6年能登半島地震義援金募金について(お礼とご報告)

この度は「令和6年能登半島地震義援金」へのご協力をいただき、誠にありがとうございました。皆様からお預かりしました義援金は64,271円となり令和6年1月24日(水)「日赤令和6年能登半島地震義援金」口座に振り込みましたことをご報告させていただきます。

皆様の温かいご支援、ご協力に感謝申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

1. お預かりした義援金: 64,271 円
2. 寄付先: 日本赤十字社



ようこそ！東陽中へ！！

23日（月）、4月から本校に入学予定の6年生を対象に、新入生説明会を開催しました。生徒会新執行部の4名の皆さんが、早速準備や案内、学校紹介を行いました。自身の経験も踏まえて、学校行事や学校生活、部活動についてわかりやすく紹介してくれました。最後に、生徒会長のTさんが「私も中学校に入学する際、不安がありました。先生や先輩に聞いてすぐに慣れました。生徒会では、『みんなで創る学校』を目指しています。主体性をみんなで一緒に頑張りましょう。」と前向きなメッセージを伝えました。

続いて行った体験授業では、数学と社会の授業を体験してもらいました。数学ではトランプを使って正の数、負の数の考え方を学ぶ内容、社会ではカルタを使って歴史上の人物を当てる内容でした。楽しそうに活動に取り組む姿や友人と学び合おうとする姿が多く見られ、とても感心しました。6年生の皆さん、『みんなで創る学校』を共に目指していきましょう！保護者の皆さま、ご来校、ありがとうございます。4月9日（火）、74日後のご入学を、心よりお待ちしております。



小中合同資源回収、お世話になりました

20日（土）、東陽中学校において「東陽小・中PTA 合同再生資源回収」を行いました。小中学校のPTA三役の皆さま、地区委員の皆さまのご協力をいただき、多くの資源物を回収することができました。（軽トラ2台分の資源物を持ってきてくださった地区もありました。）。今回の売上金も、子どもたちの学習環境整備に活用させていただきます。大変お世話になりました。



「書」の楽しさを味わう ～書き初め大会～

15日（月）、校内書き初め大会を行いました。子どもたちは、「不言実行（1年）」、「新たな目標（2年）」、「旅立ちの春（3年）」の課題に対して文字を正しく整えて書くことを意識し、筆を走らせていました。なお、3年生のMさんの作品が八代小・中・特別支援学校書写展において、特選に選ばれました。おめでとうございます。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）